

クイックリファレンス

当クイックリファレンスには、コンピュータの操作に役立つ情報が載せられています。操作の詳細はユーザーズマニュアルをご参照ください。

03/2010

商標

Bluetooth のマークロゴは Bluetooth SIG,Inc.が所有しています。
ブランド名および製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

当マニュアルの記載事項は予告なしに変更される場合があります。

目次

| | | |
|----------|-------------------------|------------|
| 1 | ご使用の前に..... | 1-1 |
| | コンピュータを起動する..... | 1-1 |
| | AC電源の接続..... | 1-1 |
| | カバーを開く..... | 1-2 |
| | コンピュータのオン・オフ..... | 1-3 |
| | コンピュータの各部の説明..... | 1-4 |
| | 右側のコンポーネント..... | 1-4 |
| | 左側のコンポーネント..... | 1-4 |
| | 底部コンポーネント..... | 1-5 |
| | カバーを開けた状態でのコンポーネント..... | 1-6 |
| 2 | コンピュータの操作..... | 2-1 |
| | コンピュータの起動と停止..... | 2-1 |
| | キーボードの使用..... | 2-2 |
| | カーソル制御キー..... | 2-2 |
| | 数字キーパッド..... | 2-2 |
| | Fnキー..... | 2-3 |
| | ホットキー..... | 2-3 |
| | タッチパッドの使用..... | 2-4 |
| | DVDドライブの使用..... | 2-5 |
| | ディスクの出し入れ..... | 2-5 |
| | ビデオ機能の使用..... | 2-6 |
| | オーディオ機能の使用..... | 2-6 |
| | オーディオデバイスの接続..... | 2-6 |
| | LANの使用..... | 2-7 |

| | |
|-----------------------------------|------------|
| ワイヤレス LAN の使用 | 2-8 |
| ブルートゥース機能の使用 (指定モデルのみ) | 2-8 |
| 3 電源の管理 | 3-1 |
| バッテリーパック | 3-1 |
| バッテリーパックの充電 | 3-1 |
| バッテリーパックの初期化 | 3-2 |
| バッテリー残量の確認 | 3-2 |
| 低バッテリー表示および処理 | 3-3 |
| バッテリーパックの交換 | 3-3 |
| 電源の管理 | 3-5 |
| 省電力のヒント | 3-6 |
| 4 コンピュータの機能拡張 | 4-1 |
| 周辺デバイスの接続 | 4-1 |
| ExpressCards の使用 | 4-2 |
| カードリーダーの使用 | 4-3 |
| 5 BIOS セットアップの使用 | 5-1 |
| BIOS セットアップの起動 | 5-1 |
| Main メニュー | 5-2 |
| Advanced メニュー | 5-2 |
| Security メニュー | 5-3 |
| Boot メニュー | 5-4 |
| Exit メニュー | 5-5 |
| 6 ソフトウェア・ドライバのインストール | 6-1 |
| ドライバ CD の使用方法 | 6-1 |
| 7 コンピュータのお手入れ | 7-1 |
| 使用場所のガイドライン | 7-1 |
| 一般的なガイドライン | 7-2 |
| 清掃のガイドライン | 7-2 |

| | |
|-------------------|-----|
| バッテリーパックの取扱い..... | 7-2 |
| 旅行時..... | 7-3 |

8 **トラブルシューティング**.....**8-1**

| | |
|--------------------------|------|
| 一般的なトラブルの解決..... | 8-1 |
| バッテリーの問題..... | 8-1 |
| ブルートゥースの問題..... | 8-2 |
| DVDドライブの問題..... | 8-3 |
| ディスプレイの問題..... | 8-4 |
| ExpressCardの問題..... | 8-5 |
| ハードウェア装置の問題..... | 8-5 |
| ハードディスクドライブの問題..... | 8-6 |
| キーボード、マウス、タッチパッドの問題..... | 8-6 |
| LANの問題..... | 8-7 |
| WLANの問題..... | 8-7 |
| 電源管理の問題..... | 8-9 |
| ソフトウェアの問題..... | 8-10 |
| サウンドの問題..... | 8-11 |
| 起動時の問題..... | 8-12 |
| その他の問題..... | 8-13 |
| コンピュータのリセット..... | 8-13 |

ご使用の前に

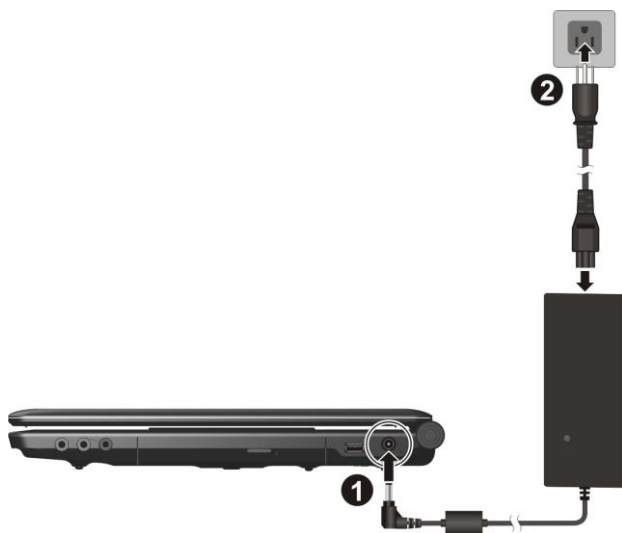
この章では、コンピュータのセットアップ方法をステップ毎に説明します。また外部コンポーネントについても説明されています。

コンピュータを起動する

AC 電源の接続

ご注意：コンピュータに同梱の AC アダプタのみ使用してください。他の AC アダプタを使用するとコンピュータが故障するおそれがあります。コンピュータの電源がオフであることを確認します。

1. コンピュータの電源がオフであることを確認します。
2. AC アダプタの DC コードをコンピュータ後部の電源コネクタに接続します(❶)。
3. AC 電源コードのメスコネクタを AC アダプタに接続し、他端をコンセントに接続します(❷)。



4. ACアダプタを接続すると、コンセントからの電力がACアダプタ経由でコンピュータに供給されます。

カバーを開く

上部カバーを引き上げて開きます。カバーは見やすい角度に調節してください。



コンピュータのオン・オフ

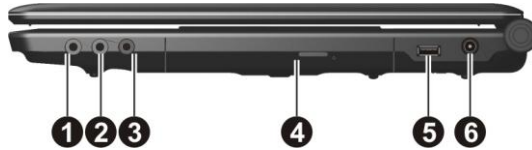
コンピュータをオンにするには、電源ボタンを押します。



コンピュータをオフにするには、オペレーティングシステムの“シャットダウン”コマンドを使用します。

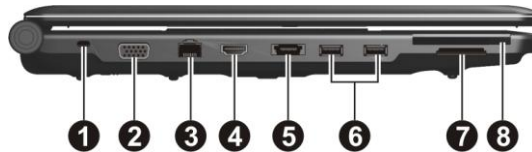
コンピュータの各部の説明

右側のコンポーネント



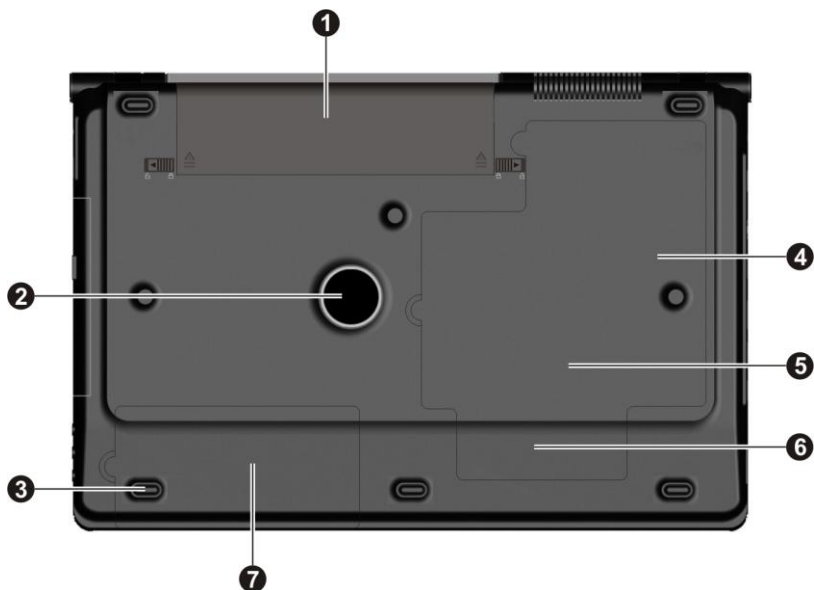
| 参照 | コンポーネント | 参照 | コンポーネント |
|----|-------------|----|-----------------|
| ① | ヘッドフォンコネクタ | ④ | DVD スーパーマルチドライブ |
| ② | マイクロホンコネクタ | ⑤ | USB コネクタ |
| ③ | S/PDIF コネクタ | ⑥ | 電源コネクタ |

左側のコンポーネント



| 参照 | コンポーネント | 参照 | コンポーネント |
|----|----------------|----|----------------------|
| ① | Kensington ロック | ⑤ | eSATA/USB Combo コネクタ |
| ② | VGA コネクタ | ⑥ | USB コネクタ |
| ③ | RJ-45 コネクタ | ⑦ | カードリーダー |
| ④ | HDMI コネクタ | ⑧ | Express カードスロット |

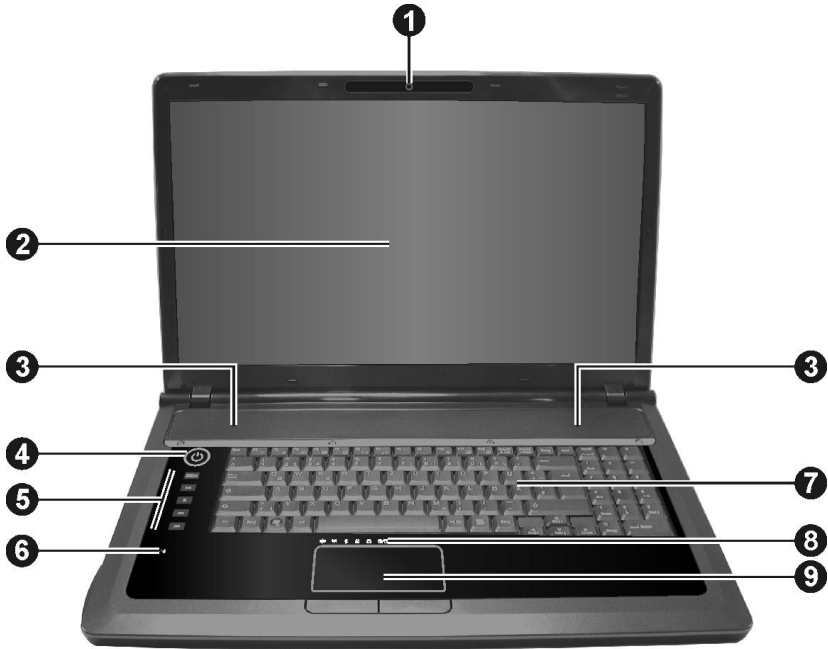
底部コンポーネント



| 参照 | コンポーネント |
|----|----------------------------|
| ① | バッテリーパック |
| ② | サブウーファー |
| ③ | ブートゥースカードスロット (指定モデルのみ) |
| ④ | CPU ソケット |

| 参照 | コンポーネント |
|----|--------------|
| ⑤ | メモリスロット |
| ⑥ | WLAN カードスロット |
| ⑦ | ハードディスクドライブ |

カバーを開けた状態でのコンポーネント



| 参照 | コンポーネント |
|----|-----------------------------------|
| ① | カメラレンズ |
| ② | LCD スクリーン |
| ③ | ステレオスピーカーセット |
| ④ | 電源ボタン |
| ⑤ | マルチメディアボタン |
| | MEDIA Windows Media Center |
| ▶ | 再生 /一時停止 |
| ■ | ストップ |
| ▶▶ | 次のトラック |
| ◀◀ | 前のトラック |

| 参照 | コンポーネント |
|----|--------------|
| ⑥ | マイクロホン |
| ⑦ | キーボード |
| ⑧ | イージースタートボタン |
| | 充電 |
| | ワイヤレス LAN 電波 |
| | ブルートゥース電波 |
| | Caps ロック |
| | Num ロック |
| | DVD/ハードディスク |
| ⑨ | タッチパッド |

コンピュータの操作

この章では、コンピュータの操作に関する情報が提供されています。

コンピュータの起動と停止

コンピュータの起動には電源ボタンを常に使用します。

コンピュータの操作を終えたら、コンピュータをシャットダウンするか、スタンバイやハイバネーションモードにして停止させます。

| 下記のモード で停止... | 操作方法... | 起動またはレジ ューム方法 |
|------------------|--|------------------|
| シャット ダウン | ご使用のオペレーティングシステム のシャットダウン手順に従ってくだ さい。これで保存されていないデー タの消失やソフトウェアプログラムの 損傷を防止できます ハードウェアまたはソフトウェアの 問題でシステムがフリーズした場合 は、電源ボタンを押してコンピュ ータをオフにできます。 | 電源ボタンを 押します。 |

| 下記のモード で停止... | 操作方法... | 起動またはレジ ューム方法 |
|------------------|--|------------------|
| スタンバイ | Windows の設定により、以下の方法 でスタンバイモードに移行できま す。 <ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイカバーを閉じる • Fn+F12 を押す • 電源ボタンを押す | 任意のキーを 押します。 |
| ハイバネー ション | Windows の設定により、以下の方法 でハイバネーションモードに移行で きます。 <ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイカバーを閉じる • Fn+F12 を押す • 電源ボタンを押す | 電源ボタンを 押します。 |

スタンバイまたはハイバネーションモードを中止すると、次回コンピュータを使用する際に前回操作した状況に復元できます。

キーボードの使用

カーソル制御キー

カーソル制御キーは一般的に異動および編集目的で使用されます。これらには **Home**, **End**, **Page Up**, および **Page Down** が含まれます。 **Fn** キーと併用することで左、右、上、下の矢印キーとなります。













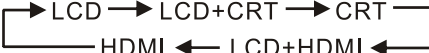




数字キーパッド









数字キーは数字入力や計算に使用します。 **Num Lock** がオンの時、数字キーが有効となり、これらのキーで数字入力が可能になります。

Fn キー

キーボードの左下にある **Fn** キーは、他のキーとの併用で種々の機能が使用できます。“Fn”および対応する機能はキートップに青色で表示されています。

ホットキー

| キー | 説明 |
|---|--|
|   | ワイヤレス LAN 電波のオン・オフを切替えます。 |
|   | ブルートゥース電波のオン・オフを切替えます。 |
|   | 音量を下げます。 |
|   | 音量を上げます。 |
|   | 外部装置が接続されている場合、ディスプレイ出力を以下の順序で切替えます。 システム起動時に CRT を使用:  システム起動時に HDMI を使用:  システム起動時に CRT および HDMI を使用:  メモ：この機能はプラグアンドプレイ対応の表示装置のみ適用できます。 |
|   | LCD の輝度を下げます。 |
|   | LCD の輝度を上げます。 |

| キー | 説明 |
|---|--|
|   | マルチメディアボタンのオン・オフを切替えます。 |
|   | サウンド出力のオフ(ミュート)、オンを切替えます。 |
|   | ディスプレイのオン・オフを切替えます。 |
|   | Windows 上で 電源の管理 からの設定により、スリープボタンとして定義できます。(3章の“電源の管理”を参照。) |

タッチパッドの使用

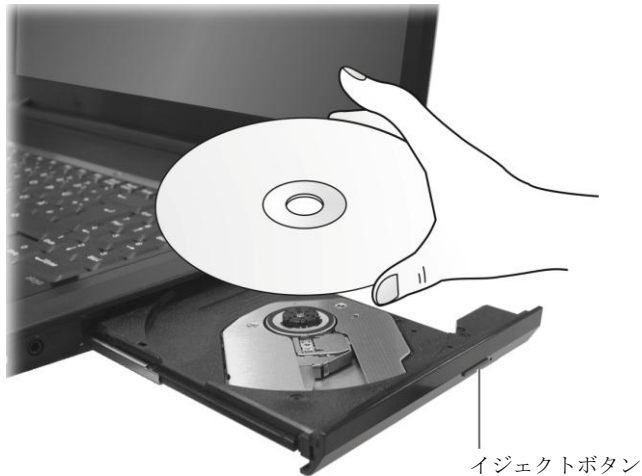
タッチパッドはコンピュータのポインティングデバイスで、画面上のポインタを移動したり、ボタンによる選択を行うのに使用します。



DVDドライブの使用

ディスクの出し入れ

1. コンピュータをオンにします。
2. イジェクトボタンを押すと、部分のトレイが手前に出てきます。全部の奥行き分は手で静かに引き出してください。
3. ディスクを入れるには、ラベルを上にしてトレイに入れます。トレイの中央をカチッと止まるまで静かに押し込みます。



ディスクを取り出すには、ディスクの縁を持ってトレイから取り出します。

4. トレイを静かにドライブに戻します。

メモ：イジェクトボタンを押してもトレイが開かないといった緊急時には、トレイを手動で開けることができます(8章の“DVDドライブの問題”を参照)。

ビデオ機能の使用

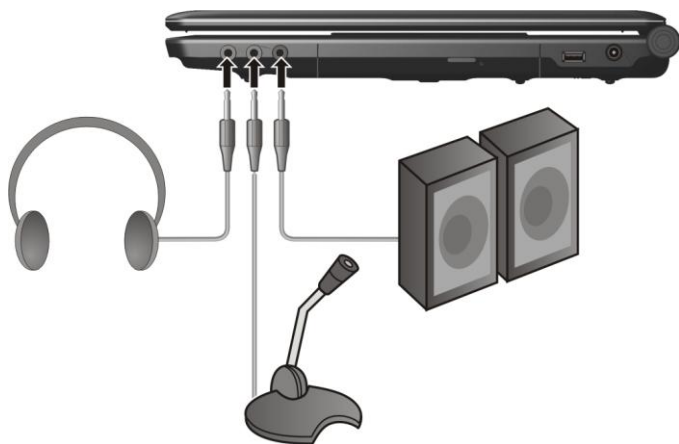
お買い上げのコンピュータは、工場出荷時にデフォルトの解像度および表示カラー数に設定してあります。ご使用のオペレーティングシステムより、この表示設定は変更可能です。具体的な詳細は、ご使用のオペレーティングシステムの説明書やオンラインヘルプをご参照ください。

オーディオ機能の使用

サウンドの再生および録音方法は、ご使用のオペレーティングシステムに依存します。具体的な詳細は、ご使用のオペレーティングシステムの説明書やオンラインヘルプをご参照ください。

オーディオデバイスの接続

より良い音質には、外部オーディオデバイスを接続して音声データの遣り取りを行います。



- ヘッドフォンコネクタ (🎧) にはスピーカー、ヘッドホン、イヤホンが接続できます。
- マイクロホンコネクタ (🎤) にはマイクを接続して音声やサウンドの録音ができます。
- **S/PDIF** コネクタ (S/PDIF) は、S/PDIF 準拠のライン入力コネクタ、通常のアンプ付きスピーカー、ヘッドホン、ヘッドセットに接続できます。S/PDIF は新たなオーディオ転送ファイル形式で、光ケーブル経由での高品位デジタルオーディオ出力を実現します。

メモ: 外部スピーカー/ヘッドホンまたはマイクロホン使用時には内蔵デバイスは使えません。

LAN の使用

メモ: LAN の機能を十分発揮させるには、お買い上げのコンピュータに適した LAN ドライバをインストールする必要があります。

LAN モジュールにネットワークケーブルを接続するには、LAN ケーブルの一端をコンピュータの RJ-45 ジャックに接続し、他端をネットワークハブに接続します。



ワイヤレス LAN の使用

メモ: WLAN の機能を十分発揮させるには、お買い上げのコンピュータに適した WLAN ドライバをインストールする必要があります。

お買い上げのモデルによっては、内蔵 Mini PCI-E ワイヤレス LAN (WLAN) カードが工場出荷時にプレインストールされている場合があります。

Fn+F1 ホットキーを押すと WLAN 電波のオン・オフができます。コンピュータがワイヤレス LAN 接続を確立するには約 30 秒、切断するには約 10 秒かかります。

メモ: ワイヤレスネットワークへの接続の詳細は、ユーザーズマニュアルをご参照ください。

ブルートゥース機能の使用 (指定モデルのみ)

お持ちのコンピュータによっては、ブルートゥース機能を搭載しているモデルがあります。ブルートゥース通信は、短距離ワイヤレスコミュニケーション技術です。ブルートゥース通信機能を組み込んだデバイスは、有線接続を必要とせずに約 10m の範囲で情報を通信できます。

Fn+F2 ホットキーを押すとブルートゥース電波のオン・オフができます。

ブルートゥースの接続状態は、画面右下のシステムトレイ内のブルートゥースアイコンによって表示されます。


ブルートゥースユーティリティを使って、ブルートゥース接続設定およびファイル転送が行えます。詳細はユーティリティのオンラインヘルプをご参照ください。

電源の管理

この章では電源を効率的に管理する方法が説明されています。

バッテリーパック

バッテリーパックの充電

バッテリーパックを充電するには、ACアダプタをコンピュータとコンセントの電源に接続します。充電中は、コンピュータのバッテリー充電インジケータ () がオ点灯します。バッテリー充電中はコンピュータ電源をオフにすることをお勧めします。バッテリーがフル充電されると、バッテリーがフル充電の時は、バッテリー充電表示ランプはオフになります。

充電時間は下記の通りです：

| バッテリーの タイプ | 充電時間 | |
|---------------|---------------|----------------------|
| | コンピュータが オフ | コンピュータがオンで アイドル状態 |
| 9セル | 2時間 | 3.5時間 |

ご注意：コンピュータがフル充電を完了した時点で、直ちにACアダプタを外して接続し直して充電を再開しないでください。バッテリーの故障の原因となります。

メモ：バッテリーパックはフル充電(100%)後、自然に放電(1日当たり0.21%)プロセスを経過します。これはバッテリーパックがコンピュータに装着されているかどうかに関係なく進行します。

バッテリーパックの初期化

バッテリーパックは初回の使用または実際の駆動時間が予想される時間より短くなった場合に、初期化が必要となります。


1. コンピュータの電源がオフになっていることを確認します。
ACアダプタを接続してバッテリーパックをフル充電します。
2. バッテリーパックがフル充電されたらコンピュータの電源をオンにします。“**Press F2 to enter Setup**”aが表示されたら、**F2**を押してこのユーティリティを起動します。
3. ACアダプタを外し、コンピュータが完全に放電するまで放置します。コンピュータは自動的にシャットダウンします。
4. ACアダプタを接続して、バッテリーパックをフル充電します。




バッテリー残量の確認

メモ：バッテリー残量表示は推計に過ぎません。実際の駆動時間はコンピュータの使用状況によって推計時間とは異なる可能性があります。


およそのバッテリー残量は、オペレーティングシステムのバッテリーメーター機能により確認できます。Windowsからバッテリー残量を確認するには、タスクバーのアイコンをクリックします。

低バッテリー表示および処理

バッテリーアイコン  の変化が、バッテリーの使用状況を表示します。

| バッテリーアイコン | バッテリー残量 | 説明 |
|---|---------|--|
|  | 放電中 | アイコンにはボタン残量が 10%刻みで低バッテリーレベルになるまで継続表示されます。 |
|  | 低バッテリー | バッテリー残量が低バッテリーレベルに達しました。* |
|  | 非常に低レベル | バッテリー残量が非常に低レベルになりました。* デフォルトでは、Windows は通知を表示し、コンピュータがハイバネーションモードに入ります。 |

* デフォルトのパーセント値は Windows のヘルプをご参照ください。

バッテリーが低レベルになると、コンピュータのバッテリー充電表示ランプ()も点滅して処理を行うよう促します。低バッテリー時は必ず、ACアダプタを接続するか、コンピュータをハイバネーションモードにさせるか、電源をオフにするかのいずれかを行ってください。

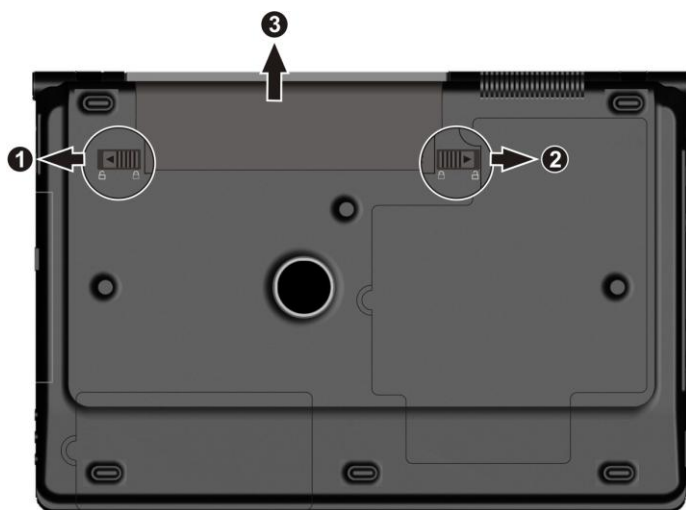
バッテリーパックの交換

ご注意：

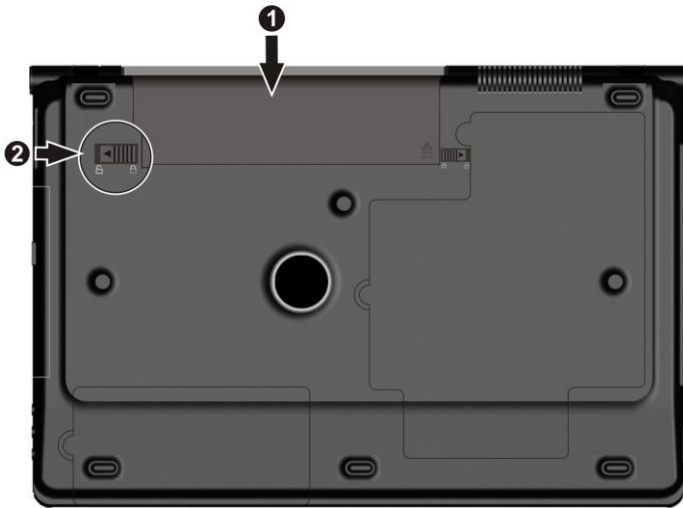
- バッテリー交換時の誤った操作は危険の原因になります。バッテリー交換には必ずコンピュータ製造元のオプション装備バッテリーをご使用ください。使用済みバッテリーは販売店の指示に従って廃棄してください。
- バッテリーパックの解体を試みないでください。

1. コンピュータがオンになっていたり、AC電源に接続されていたりしていないことを確認してください。

2. コンピュータを裏返しに置きます。
3. バッテリー固定ロックをスライドさせてロック解除(🔓)位置にします(❶)。
4. バッテリー解放レバーをスライドさせてロック解除(🔓)位置にし(❷)、その位置で押さえながらバッテリーパックをコンピュータから取り外します(❸)。



5. 別のバッテリーパックを取り付け(①)、バッテリー固定ロックをロック(🔒)位置にします(②)。



電源の管理

お買い上げのコンピュータは電源の管理として ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) をサポートしています。電源管理機能により、電力消費を押さえてエネルギーを節約します。

Windows XP 等の ACPI 準拠のオペレーティングシステムでは、電力が各コンピュータのコンポーネントに必要なに応じて供給されます。これにより省電力とパフォーマンスの最大化が同時に可能となります。

電源管理に関する詳細な情報は Windows のヘルプをご参照ください。

省電力のヒント

- 電源管理機能をオフにしないでください。
- LCD 輝度を見づらくなならない範囲でできるだけ下げます。
- Windows がディスプレイをオフにするまでの時間を短くします。
- 多くの USB デバイスは接続しているだけで電力を消費します。USB マウスを使用している場合、マウスを取り外してタッチパッドを使うことで電力を節約できます。USB フラッシュドライブを接続している場合、使用していない時はそれを外してください。
- ExpressCard を使用するアプリケーションは、使用后終了させます。
- ExpressCard をインストールしている場合、使用しない場合は取り外してください。ExpressCard によっては、非動作時にも電力を消費するものがあります。
- ワイヤレス無線電波は使用しない時にはオフにします。
- コンピュータを使用しない場合は、オフにしてください。

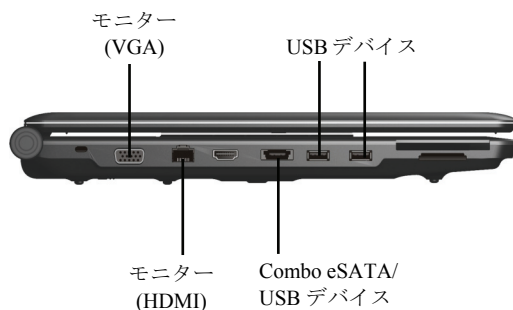
コンピュータの機能拡張

この章では、コンピュータの機能を拡張するオプション装置のインストールおよび使用方法について説明しています。

周辺デバイスの接続

各種周辺デバイスを接続することで、コンピュータの機能が拡張できます。デバイス使用時には付属する説明書をよくお読みください。

1. 周辺デバイスをコンピュータに接続します。
2. デバイスにパワースイッチがある場合は、コンピュータの電源を入れる前に周辺デバイスをオンにします。





ExpressCards の使用

お持ちのコンピュータの ExpressCard スロットには幅 54 mm (ExpressCard/54) または 34 mm (ExpressCard/34) の ExpressCard が装着可能です。

ExpressCard の装着方法 :

1. コンピュータ左側にある ExpressCard スロット位置を確認します。
2. トレイカバーを押してから (①)、引き出します (②)。



3. ExpressCard のラベル面を上にしてスロットにカチッと止まるまで入れます。



3. カードが新たに装着されると、コンピュータはそれを検出し、適したドライバのインストールを開始します。画面上の指示に従って操作を完了してください。

カードリーダーの使用

お買い上げのコンピュータにはカードリーダーが装備されています。カードリーダーはリムーバブルストレージカード(メモリカードとも呼ばれる)へのデータの読み書きを可能にする小さなデバイスです。カードリーダーが対応しているのは、マルチメディアカード(MMC)、セキュアデジタル(SD)、メモリスティック(MS)およびメモリスティック PRO(MS PRO)カードです。

カードをスロットに向けラベルを上にして合わせます。カードをスロットに止まるまで押し込みます。



Windows はカードを検出し、ドライブレターが割り当てられます。

BIOS セットアップの使用

システムコンフィギュレーションユーティリティ(SCU)は、コンピュータの BIOS (基本入出力システム)設定を行うプログラムです。

BIOS セットアップの起動

BIOS セットアップユーティリティを起動するには、システム起動中画面にプロンプトが表示されたら **F2** を押します。

Main メニュー

| Main | Advanced | Security | Boot | Exit |
|--------------------------|---|-----------------------------------|------------|--|
| System Time: | [16:34:08] | | | |
| System Date: | [01/21/2010] | | | |
| Processor Info: | Intel(R) Core (TM) 2 Duo CPU T9400 @ 2.53 GHz | | | |
| Installed System Memory: | 4096 MB | | | |
| System BIOS Version: | R0.50L | | | |
| KBC BIOS Version: | R0.50K | | | |
| LAN MAC Address: | 00-E0-4C-36-00-01 | | | |
| F1 Help Esc Exit | ↑↓ Select Item ↔ Select Menu | -/+ Change Values Enter Select | ▶ Sub-Menu | F9 Setup Defaults F10 Save and Exit |

System Time ではシステム時刻を設定します。

System Date ではシステム日付を設定します。

Advanced メニュー

| Main | Advanced | Security | Boot | Exit |
|--------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|------------|--|
| USB BIOS Legacy Support: | [Enabled] | | | |
| SATA0 Mode: | [AHCI] | | | |
| | | | | Item Specific Help |
| | | | | Enables or disables support for USB keyboard and mouse. (Enable for use with a non-USB aware Operating System such as DOS or UNIX) |
| F1 Help Esc Exit | ↑↓ Select Item ↔ Select Menu | -/+ Change Values Enter Select | ▶ Sub-Menu | F9 Setup Defaults F10 Save and Exit |

USB BIOS Legacy Support により、DOS モードでのレガシーUSB デバイスサポートを有効にできます。

SATA0 Mode により、シリアル ATA デバイスのモードが選択できます。

Security メニュー

| Main | Advanced | Security | Boot | Exit |
|--|----------------------------------|-----------------------------------|------------|--|
| Supervisor Password Is: Clear User Password Is: Clear | | | | Item Specific Help Supervisor Password controls access to the Setup Utility |
| Set Supervisor Password [Enter] Set User Password [Enter] | | | | |
| Password on Boot: [Disabled] | | | | |
| F1 Help Esc Exit | ↑↓ Select Item ←→ Select Menu | -/+ Change Values Enter Select | ▶ Sub-Menu | F9 Setup Defaults F10 Save and Exit |

Supervisor/User Password Is では、システムに管理者/ユーザーパスワードを設定しているかどうかが表示されます。

Set Supervisor/User Password では、管理者/ユーザーパスワードを設定します。パスワードを入力する際は、Num ロックがオフになっていることを確認し、入力欄にパスワードを入力後 **Enter** を押します。確認のためパスワードを再入力してから **Enter** を押します。システム起動時、BIOS セットアップに入る時に管理者/ユーザーパスワードの検証が必要な場合、“Verify password when...” セクションで設定を行ってください。

メモ：

- ユーザーパスワードの設定は、管理者パスワードが設定されている場合にのみ有効です。
- 管理者およびユーザーパスワードの双方が設定されている場合、システム起動または BIOS セットアップ起動用にいずれのパスワードでも利用できます。ただし、ユーザーパスワードで表示/設定可能な項目には制限があります。

Password on Boot では、システム起動時のパスワード入力を有効または無効にします。パスワードが正しく設定され、この項目が有効の場合は、システム起動時にパスワード入力が要求されます。

Bootメニュー

| Main | Advanced | Security | Boot | Exit |
|--|----------------|-------------------------|---|------|
| Boot priority order: 1: SATA ODD: P1-TSSCorp CDDVDW SN-S083 2: SATA HDD: P0-SAMSUNG HM500LI 3: PXE SRV: NVIDIA Boot Agent 253.0543 4: 5: 6: 7: 8: Excluded from boot order: | | | Item Specific Help Keys used to view or configure devices: Up and Down arrows select a device. <+> and <-> moves the device up or down. <f> and <r> specifies the device fixed or removable. <x> exclude or include the device to boot. <Shift + 1> enables or disables a device. <1 - 4> loads default boot sequence. | |
| F1 Help | ↑↓ Select Item | -/+ Change Values | F9 Setup Defaults | |
| Esc Exit | ↔ Select Menu | Enter Select ▶ Sub-Menu | F10 Save and Exit | |

起動可能デバイスが POST 実行中に自動検出され一覧が表示されます。ここでは BIOS がオペレーティングシステムをロードする起動デバイスの検出順序を指定できます。

キーボード機能の簡単な説明が以下に示されています。

| キー | 機能 |
|-----------|--|
| ↑, ↓ | 起動デバイスを選択(ハイライト表示)します。 |
| +,- | 起動順序を変更します。 |
| Shift + 1 | “Boot priority order”リストでハイライト表示された起動デバイスを非アクティブ/アクティブにします。デバイスが非アクティブに設定されると、“!”(感嘆符)マークが項目の横に表示され、POST 実行中の起動デバイス検出の対象から外されます。 |
| X | ハイライト表示の起動デバイスを“Boot priority order”リストから“Excluded from boot order”リストに移動、または逆に移動します。 |

Exitメニュー

| Main | | | Advanced | | | Security | | | Boot | | | Exit | | | | | |
|-------------------------|--|--|----------------|--|--|-----------------------|--|--|-------------------|--|--|---------|--|--|--|--|--|
| Exit Saving Changes | | | | | | | | | | | | [Enter] | | | Item Specific Help | | |
| Exit Discarding Changes | | | | | | | | | | | | [Enter] | | | Exit System Setup and save your changes to CMOS. | | |
| Load Setup Defaults | | | | | | | | | | | | [Enter] | | | | | |
| Discard Changes | | | | | | | | | | | | [Enter] | | | | | |
| Save Changes | | | | | | | | | | | | [Enter] | | | | | |
| F1 Help | | | ↑↓ Select Item | | | -/+ Change Values | | | F9 Setup Defaults | | | | | | | | |
| Esc Exit | | | ←→ Select Menu | | | Enter Execute Command | | | F10 Save and Exit | | | | | | | | |

Exit Saving Changes は、変更された設定を保存して BIOS セットアップユーティリティを終了します。

Exit Discarding Changes は、変更された設定を保存せずに BIOS セットアップユーティリティを終了します。

Load Setup Defaults は、全ての項目において工場デフォルト設定をロードします。

Discard Changes は、BIOS セットアップユーティリティ起動前の CMOS 設定値をロードします。

Save Changes は、変更された設定を保存します。

ソフトウェア・ドライバのインストール

この章では、コンピュータのユニークな機能を十分発揮するのに必要なドライバのインストール方法が説明されています。

ドライバ CD の使用方法

メモ：

- ドライバは当マニュアル出版後に更新されている場合があります。ドライバの更新については代理販売店にお尋ねください。
- この CD は Windows 7 のみをサポートします。
- 利用可能な項目はお持ちのコンピュータモデルによって異なる場合があります。
- ドライバインストール時にはドライバ CD を取り出さないでください。

ドライバ CD には、ドライバが容易にインストールできるようオートランプログラムが組み込まれています。CD をドライブに入れると、オートランプログラムが起動し、メイン画面が表示されます。プログラムをマニュアル起動する場合は、ディスクの **Wsetup** ディレクトリ内の **Setup.exe** プログラムを実行してください。



必要なドライバのインストールには、対応するアイコンをクリックするとインストールが始まります。

コンピュータのお手入れ

この章では種々のメンテナンスでのガイドラインが説明されています。

使用場所のガイドライン

- コンピュータの環境温度は 10°C (50°F) から 35°C (95°F) の範囲でお使いください。
- 高温、多湿、機械的振動、直射日光、埃の多い環境にコンピュータを置かないでください。
- コンピュータの開口部はいずれも塞がないでください。例えば、コンピュータをベッド、ソファ、毛布などの上に置かないでください。このような場所に置くと、コンピュータが過熱し故障するおそれがあります。
- コンピュータは、テレビ、冷蔵庫、モーター、大型のオーディオスピーカーなどの強い磁界を発生する電子機器から最低 13 cm (5 インチ) 離してご使用ください。
- コンピュータを寒い場所から急に暖かい場所に移動しないでください。温度差が 10°C (18°F) を超えるとユニット内部に結露を生じ、ストレージメディアを損傷する可能性があります。
- コンピュータを不安定な場所に置かないでください。

一般的なガイドライン

- コンピュータを閉じた状態で重い物を上に置かないでください。ディスプレイ部に損傷を与えるおそれがあります。
- スクリーン表面には傷が付きやすいです。ペーパータオルなどで拭かないでください。指やペン、鉛筆などで触れないでください。
- ディスプレイのバックライトの寿命を延ばすには、電源の管理によりバックライトが自動的にオフになるよう設定します。電源管理を無効にするスクリーンセーバーやその他ソフトウェアは使用しないでください。

清掃のガイドライン

- コンピュータの電源を入れたまま清掃しないでください。
- 水か非アルカリ洗剤で湿らせた柔らかい布でコンピュータの外回りを拭いてください。
- ディスプレイ部は柔らかく糸くずのでない布で拭きます。アルコールや洗剤は使用しないでください。
- タッチパッド上のホコリや油脂は感度に影響します。粘着テープを使ってタッチパッド上のホコリや油脂を取り除いてください。

バッテリーパックの取扱い

- バッテリーパックはほぼ放電したときに充電してください。充電時にはフル充電してください。これでバッテリーパックへの損傷を防止できます。

- 外部電源使用時でもバッテリーパックはコンピュータに装着した状態でご使用ください。これでバッテリーはフル充電されます。
- コンピュータを長期間使用しない場合(2週間以上)、コンピュータからバッテリーパックを取り外してください。
- バッテリーパックを外した際は、バッテリーの端子が金属片や水などの導体に触れないようご注意ください。接触するとショートして使用不能になります。
- バッテリーパックを保管するには、涼しくて乾燥した場所を選んでください。60°C (140°F)を超える場所に保存しないでください。
- バッテリーパックを6か月以上充電せずに放置しないでください。

旅行時

- 旅行時にコンピュータを携えて行く場合、ハードディスク内のデータをフラッシュメモリまたはその他ストレージ装置でバックアップしてください。念のため重要なデータのコピーをご持参ください。
- バッテリーパックがフル充電されていることを確認してください。
- コンピュータの電源がオフになり、カバーが閉じられていることを確認してください。
- キーボードとディスプレイの間に物を挟んだままで閉じないでください。
- ACアダプタをコンピュータから外して携帯します。ACアダプタは電源またバッテリー充電器として使用します。

- コンピュータは機内持ち込み扱いにしてください。チェックイン時に預ける荷物に入れしないでください。
- コンピュータを車に置いておく場合は、トランクに入れ高熱にさらされないようご注意ください。
- 空港のセキュリティポイントを通る際は、コンピュータやフロッピーディスクを X 線マシン(バッグを通す機械)に通すようお勧めします。磁気探知機(人が通る部分)や磁気センサ(セキュリティ人員が手で持つ装置)には通さないようお勧めします。
- コンピュータを海外旅行にご持参になる場合は、目的地の国で使用可能な AC 電源コードを代理販売店にお問い合わせください。

トラブルシューティング

この章では、一般的に生じるコンピュータのトラブルの解決方法が説明されています。

一般的なトラブルの解決

バッテリーの問題

バッテリーに充電されない(バッテリー充電インジケータが点灯しない)。

- ACアダプタが正しく接続されていることを確認します。
- バッテリーが熱すぎたり冷たすぎたりしないか確認します。バッテリーパックが室温に戻るまで待ちます。
- バッテリーパックが正しく装着されていることを確認します。
- バッテリーの端子が汚れていないか確認します。

フル充電のバッテリー駆動時間が短くなっている。

- 充放電を繰り返すと、バッテリーは本来のフル充電量まで充電されなくなります。問題解決にはバッテリーを初期化して

ください(方法は3章“バッテリーパックの初期化”をご参照ください)。

バッテリーメーターの示す駆動時間が実際の駆動時間と一致しない。

- 実際の駆動時間は、コンピュータの使用状態に依存し、推計駆動時間とは異なります。実際の駆動時間が推計駆動時間よりとても短い場合は、バッテリーを初期化してください(方法は3章“バッテリーパックの初期化”をご参照ください)。

ブルートゥースの問題

他のブルートゥース機能付きデバイスに接続できません。

- ブルートゥースカードが正しくインストールされているか確認してください。
- ブルートゥースドライバが正しくインストールされているか確認してください。
- 双方のデバイスでブルートゥース機能が有効か確認してください。
- 双方のデバイスの距離が10メートルを超えていないこと、デバイス間に壁やその他障害物がないことを確認してください。
- 他のデバイスの方が「検出不能」モードになっていないことを確認してください。
- 双方のデバイスに互換性があるか確認してください。

DVDドライブの問題

DVDドライブでディスクが読み込めない。

- ディスクが正しく置かれていることを確認します。ラベル面は上向きです。
- ディスクが汚れていないか確認します。一般のパソコンショップで購入可能なディスククリーニングキットでディスクをクリーニングします。
- ディスクがコンピュータのサポートするタイプであること、中にファイルが存在することを確認します。

ディスクを取り出せない。

- ディスクがドライブのトレイに正しく置かれていません。下記の方法でディスクを手動で取り出します。
 1. システムをオフにします。
 2. 真っ直ぐにしたゼムクリップなどの細い針金をドライブの手動イジェクトホールに入れ、静かに押しとトレイが開きます。
 3. トレイを引きだし、ディスクを取り出します。



ディスプレイの問題

画面に何も表示されない。

- 操作中、電源管理の機能により画面が自動的にオフになる場合があります。何かキーを押して画面が戻らないか試してみます。
- 輝度レベルが低すぎる場合があります。**Fn+F7**を押して輝度を上げてみます。
- ディスプレイ出力が外部デバイスに設定されている場合があります。表示をLCDに切替えるには**Fn+F5**を押すか、**画面プロパティ**から表示設定を変更します。

スクリーン上の文字が暗い。

- 輝度またはコントラストを調節します。

ディスプレイに幾つかの点が表示されたままになる。

- スクリーン部の非表示、変色、常時表示のドットが数個見つかるのはTFTLCDの特性であり、LCDの故障とは見なされません。

外部モニタに何も表示されない。

- モニタの電源がオンであることを確認します。
- モニタの信号ケーブルが正しく接続されていることを確認します。
- 表示先を**Fn+F5**を押してモニタに切替えるか、**画面プロパティ**から表示設定を変更します。

同時表示/マルチ表示が機能しない。

- コンピュータの電源より先に外部モニタの電源をオンにします。

- 表示先を **Fn+F5** を押して切替えるか、**画面**プロパティから表示設定を変更します。

ExpressCard の問題

ExpressCard が機能しない。

- ExpressCard が正しく装着されていることを確認します。
- カードに IRQ (Interrupt ReQuest)が必要な場合、使用可能な番号があることを確認します。

ExpressCard との通信が中断する。

- コンピュータがオフになるかスタンバイモードではアプリケーションがリセットされる場合があります。アプリケーションを一度終了し、もう一度起動してください。

ハードウェア装置の問題

コンピュータが新しくインストールしたデバイスを検出しない。

- デバイスが BIOS セットアップユーティリティプログラムで正しく設定されていない可能性があります。
- BIOS セットアップユーティリティプログラムを起動して新たな装置を設定します。
- デバイスにドライバのインストールが必要ないか確認します (デバイス付属の説明書をご参照ください)。
- ケーブルや電源コードが正しく接続されていることを確認します。
- 外部デバイスに電源スイッチがある場合は、そのスイッチがオンになっていることを確認します。

ハードディスクドライブの問題

画面にハードディスクドライブエラーが表示される。

- ハードディスクドライブが故障しています。販売店にお問い合わせください。

ハードディスクドライブの動作が遅く感じられる。

- ハードディスク上のデータがフラグメント化(断片化)しています。Window に添付されるディスクデフラグなどでファイルのデフラグを実行してください。

ハードディスクドライブのアクセスインジケータが点滅せず点灯したままになる。


- ハードディスク上のデータがフラグメント化(断片化)しています。Window に添付されるディスクデフラグなどでファイルのデフラグを実行してください。

キーボード、マウス、タッチパッドの問題

キーボードが反応しない。

- 外部キーボードを接続してみます。これで機能するなら、内蔵キーボードのケーブルが接続不良である可能性があるので、当社指定販売店にご連絡ください。

数字キーパッドが機能しない。

- **Num Lock** がオンになっていることを確認します(Num Lock インジケータ  の点灯状態)。

外部キーボードが機能しない。

- キーボードケーブルが正しく接続されていることを確認します。

USB マウスが機能しない。

- マウスケーブルが正しく接続されていることを確認します。

タッチパッドが機能しないか、ポインタの移動が困難である。

- タッチパッドドライバが正しくインストールされていることを確認します。
- タッチパッドが汚れていないか確認します。

LAN の問題

ネットワークにアクセスできない。

- LAN ドライバが正しくインストールされていることを確認します。
- LAN ケーブルが正しく RJ-45 コネクタおよびネットワークハブに接続されていることを確認します。
- ネットワーク設定が適切であることを確認します。
- ユーザー名およびパスワードが正しいか確認します。

WLAN の問題

WLAN 機能が使えない。

- Mini PCI-E WLAN カードが正しくインストールされていることを確認します。
- 必要なドライバが正しくインストールされていることを確認します。
- WLAN 機能がオンになっていることを確認します。
- 受信状態が悪い。

- コンピュータが電波の届きにくい場所にある可能性があります。コンピュータをアクセスポイントまたは関連づけられた WLAN デバイスに近づけてみます。
- 周囲に干渉がないかチェックし、下記の方法で解決します。

電波干渉が存在する。

- コンピュータを電子レンジや大きな金属製物体などの電波干渉を起こすデバイスから遠ざけます。
- 影響しているデバイスとは異なる電源回路にコンピュータ電源を接続します。
- 販売店または電波干渉に関する経験のある技術者に問い合わせます。

他の WLAN デバイスに接続できない。

- WLAN 機能がオンになっていることを確認します。
- SSID 設定が同一ネットワーク上で個々の WLAN デバイスに対して同じく設定されていることを確認します。
- コンピュータが設定変更を検出していない場合があります。コンピュータを再起動してみます。
- IP アドレスまたはサブネットマスク設定が正しいか確認します。

インフラストラクチャモード設定においてネットワーク上のコンピュータと通信できない。

- コンピュータと関連づけられるアクセスポイントの電源がオンであり、全ての LED が正しく表示されていることを確認します。
- 作動中のラジオチャンネルの受信品質が良くない場合は、アクセスポイント並びに全てのワイヤレスステーションを同一 BSSID 内の他のラジオチャンネルに変更してみます。

- コンピュータが電波の届きにくい場所にある可能性があります。コンピュータを関連づけられたアクセスポイントに近づけてみます。
- コンピュータとアクセスポイントのセキュリティオプション(暗号化)が同じ設定であることを確認します。
- アクセスポイントのウェブマネージャ/Telnetで、ネットワークへの接続を確認します。
- アクセスポイントを再設定し、再起動させます。

ネットワークにアクセスできない。

- 必要なドライバが正しくインストールされていることを確認します。
- ネットワーク設定が適切であることを確認します。
- ユーザー名およびパスワードが正しいか確認します。
- ネットワーク利用範囲外にいる可能性があります。
- 電源管理をオフにします。

電源管理の問題

コンピュータが自動的にスタンバイやハイバネーションモードに移行しない。

- 他のコンピュータと接続している場合、接続が実際に使用中なら、コンピュータは自動的にスタンバイやハイバネーションモードには移行しません。
- スタンバイやハイバネーションのタイムアウトが有効になっているか確認します。

コンピュータのスタンバイやハイバネーションモードへの移行に遅れがある。

- 一般的にコンピュータが作動中の場合、操作が終わってからモード移行します。

コンピュータがスタンバイやハイバネーションモードからレジュームしない。

- バッテリーパックの残量がなくなると、コンピュータは自動的にスタンバイやハイバネーションモードに移行します。以下のいずれかを実行してください。
 - ACアダプタをコンピュータに接続します。
 - 放電したバッテリーパックをフル充電されたものに交換します。

コンピュータが **Fn+F12** ホットキーでハイバネーションモードに移行しない。

- ハイバネーション機能がスリープボタンに対して設定されていることを確認します。
- ExpressCard 使用中はハイバネーションモードへの移行ができない場合があります。モード移行には、通信ソフトウェアを終了し、カードを外すか停止させます。

ソフトウェアの問題

アプリケーションプログラムが正しく機能しない。

- ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合は、ソフトウェアプログラムの説明書を参照してさらなる情報を得ます。
- 操作が停止した場合は、コンピュータをリセットします(本章後述の“コンピュータのリセット”をご参照ください)。

サウンドの問題

音が出ない。

- ボリュームコントロールの設定が小さすぎないことを確認します。
- オーディオドライバ正しくインストールされていることを確認します。
- コンピュータがスタンバイモードではないことを確認します。
- 外部スピーカーを使用中であれば、スピーカーが正しく接続されていることを確認します。

音がひずむ。

- 音量が過小、過大でないことを確認します。大部分の場合、大きすぎる音量により音がひずみます。

サウンドシステムで録音できない。

- 再生または録音レベルを調節します。

外部マイクやオーディオデバイスが機能しない。

- マイクが正しくコンピュータに接続されているか確認します。
- コンピュータに必要なドライバがインストールされているか確認します。
- タスクバー上のスピーカーのアイコンをクリックして Windows のボリュームコントロールを確認します。
- コンピュータの音量調節を確認します。

起動時の問題

コンピュータの電源を入れても反応せず、電源状態インジケータも青く点灯しない。

- 外部 AC 電源を使用している場合、AC アダプタが正しく接続されているか確認します。問題なければコンセントに電力が供給されているか確認します。
- バッテリー電源を使用している場合は、バッテリーが放電していないか確認します。

コンピュータの電源を入れると、**POST** の後で止まってしまう。

- コンピュータを再起動します。
- コンピュータの電源を入れると、“Operating system not found” のメッセージが画面に表示される。
- ハードディスクから起動中にこのメッセージが表示される場合、ブータブル CD を DVD ドライブに入れ、ハードディスクの状態をチェックします。

コンピュータの電源を入れると、“Invalid system disk”または“Disk error”のメッセージが画面に表示される。

- CD からの起動を試みている場合は、ブータブル CD を入れ何かキーを押して起動を続行します。
- ハードディスクから起動中にこのメッセージが表示される場合、ブータブル CD を DVD ドライブに入れ、ハードディスクの状態をチェックします。

その他の問題

日時が合っていない。

- オペレーティングシステムまたは BIOS セットアップユーティリティプログラムから日時を調節します。
- 上記の方法で操作しても日時がいつも不正確になる場合は、RTC (リアルタイムクロック) バッテリーの寿命が来ています。当社指定の代理販売店にご連絡になり、RTC バッテリーを交換します。

コンピュータのリセット

コンピュータでエラーが生じてプログラムがハングアップした場合、コンピュータのリセット(再起動)が必要となります。動作が停止しオペレーティングシステムによる“再起動”が行えない場合、下記の方法のいずれかでコンピュータを再起動させます。

- **Ctrl+Alt+Del** キーを同時に押します。
- 上記操作が無効の場合は、電源ボタンを押し続けてシステムを強制的にオフにします。最低 5 秒待ってから電源を入れ直します。

■ **ご注意**：リセットにより、保存されていないデータは失われます。